



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）4月5日号 No. 1459

## 目次

|                                |         |   |
|--------------------------------|---------|---|
| ■ロシア沿海地方の内陸ターミナル構想             | A. バルダリ | 1 |
| ■トピックス                         |         | 5 |
| サハリン2からのLNG出荷                  |         | 5 |
| 北海道銀のサハリン事務所開設される              |         | 5 |
| 新日鐵がロシア向け高級レールを受注              |         | 6 |
| 日本貿易保険がウクライナ輸銀と覚書              |         | 6 |
| ■エトセトラ                         |         | 6 |
| ロシアNIS貿易会モスクワ事務所移転のお知らせ        |         | 6 |
| 「極東ロシア経済ミッション」参加者募集のご案内        |         | 6 |
| ■統計速報                          |         | 7 |
| 2009年1～2月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績 |         | 7 |
| 日本の対ロシア月別輸出入通関実績 一乗用車輸出が急減     |         | 8 |

## ロシア沿海地方の内陸ターミナル構想

ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所

A. バルダリ

### はじめに

近年、ロシアでは港湾貨物量の増大にともない、貨物量の分散による港湾での負荷軽減、港湾と鉄道・トラック輸送の連携強化を目的とした内陸ターミナル（とくにコンテナターミナル）の創設の動きがみられる。例えば、サンクトペテルブルグでは、2件の内陸コンテナターミナル（シュシヤリ、ヤニノ）が建設中で稼働間近の状況にある。他方、ロシア極東の物流ゲートウェイであるウラジオストクとナホトカでも、まだ着工には至っていないが、同様の内陸ターミナルの建設が検討されている。

この度、沿海地方における2つの内陸ターミナル構想に関して、ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所のバルダリ研究員より情報提供\*があったので、今号ではそれを抄訳の形でご紹介することとしたい。

\* Бардадь А. Б. ‘Развитие Приморского транспортного узла.’